

七つ星

校訓「志高く」



夏休みに向けて ー新型コロナウイルス感染症対策徹底のお願いー

校長 前田 倍成

【感染の現状】

- ◇ 全国各地で、感染者数、感染者割合が急速に拡大しています。感染力が強い可能性が示唆される変異株（B A. 5）への置き換わりが進んでいるとも報じられています。
- ◇ 本県でも、感染状況等に関するモニタリング指標が、一時期のレベル2「感染拡大注意報」から、再びレベル2「感染拡大警報」に引き上げられています。
- ◇ 12歳未満の子ども（約30%）、30歳代の親世代（約15%）を中心に、引き続き若年層や現役世代の感染割合が高い状況です。（R4.7.15石川県対策本部会議資料より）

【本校の夏休み期間中の取組】

今年度も、サマースクール（7/26～28、8/24～26）、全校登校日（8/8）、プール開放、また6年生の宿泊体験活動（8/25、26）など、私ども教職員自身が感染対策行動を徹底することはもちろん、感染症対策、熱中症対策を十分に考慮し工夫しながら実施する予定としています。ただし、昨年度のプール開放のように、感染拡大状況によっては中止する場合がありますことをご理解ください。

【保護者のみなさまへのお願い】

以上のような状況のもと、児童の感染を防ぎ、安心・安全な教育活動を推進するためには、各ご家庭のご協力を欠かすことができません。以下の点について、どうぞみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

- 旅行や帰省などにより、普段会わない人や大人数、長時間での飲食の機会が増えるなど、人との接触の機会が増え、感染リスクが高まります。

各ご家庭でも、「新しい生活様式」、「3つの密の回避」など、基本的な感染防止対策の再点検と徹底をしていただくとともに、日常生活の中で感染リスクを減らすよう、慎重な判断と行動を心がけましょう。

- 毎日の健康チェックを習慣とし、お子様に発熱等の風邪症状がある場合には、外出を控えさせ自宅で休養させるようにしましょう。

- マスク着用による熱中症のリスクも高まります。屋外での活動時、特に運動時にはマスクをはずしましょう。屋内でも人との距離が確保でき、会話を行わない場合はマスク着用の必要はありません。また、こまめな水分補給を心がけましょう。

[参考] マスクの着用について(厚労省)https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html

- 万一、感染あるいは濃厚接触者となった場合は、速やかに学校へご連絡ください。週休日、祝祭日、学校閉庁日等は、志賀町役場（32-1111）へお願いします。

皆様へのお願い②



改めて **基本的な感染防止対策の再点検と徹底** をお願いします

特に

<p>外出の際には</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県をまたぐ旅行や帰省の際には、感染防止対策を徹底 ・体調が悪い場合や混雑した場所、感染リスクが高い場所 ⇒外出などは控える 	<p>飲食の際には</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なるべく少人数で黙食を基本 ・会話の際にはマスク着用 ・「いしかわ新型コロナ対策認証店舗」の利用 <p>※事業者は「業種別ガイドライン」遵守</p>
<p>職場では</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク、時差出勤、効率的な換気（室内の換気性の確保、換気を阻害しないパーティションの配置） ・居場所の切り替わり（休憩室、更衣室、喫煙室など）に注意 	<p>家庭では</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコン使用時の効率的な換気、こまめな手洗いなど ・子どもへの感染防止対策を徹底 ・高齢者や基礎疾患のある方は、より慎重に

10

熱中症に十分注意しましょう



注意 マスク着用により、熱中症のリスクが高まります

熱中症を防ぐために屋外ではマスクをはずしましょう

- ・屋外の散歩やランニング、通勤、通学等はマスクの必要はありません
- ・屋内でも、人との距離（2m以上）が確保でき、会話をほとんど行わない場合は、マスクの必要はありません

特に運動時は忘れずにマスクをはずしましょう

- 子ども・児童生徒
- ・就学前の子どもには、特に夏場は、マスクをはずすことを推奨
 - ・体育の授業、運動部活動の活動中、登下校時はマスクをはずす

暑さを避ける

- ・涼しい服装、日傘や帽子
- ・少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ
- ・涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ

のどが渇いていなくても こまめに水分補給

- ・1日1.2リットルを目安
- ・入浴前後や起床後もまず水分補給を
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

エアコン使用中も こまめに換気

- ・窓とドアなど2か所を開ける
- ・扇風機や換気扇を併用する
- ・換気後は、エアコンの温度をこまめに再設定

日頃から体調管理

- ・毎朝など、定時の体温測定と健康チェック
- ・体調が悪い時は、無理せず自宅で静養

12